

三原市久井歴史民俗資料館 vol.15

モ〜モ〜通信



せん
洗たくモ〜手で！

洗たく機^きは、戦後^{せんご}から普及^{ふきゅう}しはじめました。それ以前は、どのように洗たくしていたのでしょうか。「洗たく板^{いた}」と「たらい」を使い、手で洗っていたのです。洗たく板^{めいじじだい}は、明治時代の中ごろにアメリカから日本に入ってきて、三原でも大正時代の中ごろに、せっけんとともに使われるようになりました。

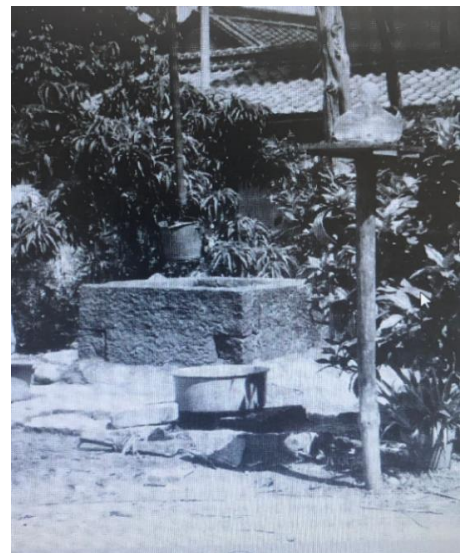
そのころは水道^{すいどう}もないので、井戸^{いど}からくんだ水を使いました。洗たくは手でしぼるので力^{ちから}がいり、かわきにくいため、朝早くおきて洗たくしました。

冬は水が冷たくて、手がつらい家事^{かじ}でした。

洗たく板の使い方

洗たく板の表面にみぞ^{きざ}が刻まれており、せっけんをこすりつけてゴシゴシとたらいの中で洗います。

カーブ状のみぞが刻まれているよ。洗うときにはみぞを谷状^{たにじょう}にして、せっけん水をながくとどませたんだって。



井戸の風景 尾道市 昭和時代



それは、よごれを落^おとしやすくするためと、せっけんの節約^{せつやく}のためだよ！

井戸の使い方

井戸の中にたま^{ちかすい}った地下水を、「つるべ」という桶^{おけ}でくみあげます。そのとき、「かっ車^{しやなわ}」に縄をかけ井戸の上につけて使います。反対の縄に体重をかけて引っぱれば、重いつるべもあがりやすくなります。これは、つるべの重さの向きを、重^{じゅうりょく}力と同じ下向きに変えるからです！だから、力のない子どもでも持ち上げることができたのですよ。

★手順★

- ① かっ車を利用して、井戸の中につるべをおとす。
- ② 水の入ったつるべを、反対の縄を引っぱってあげる。



かっ車

つるべ



調べよう

- ① おじいちゃんやおばあちゃん、おうちの人に、「洗たく板」「つるべ」について聞いてみよう！
- ② 「かっ車」の詳しいくみを研究してみよう！

★「モーモー通信」はHPでも★

調べよう！みはらコレナンダ？（子ども向け） <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



* 新型コロナの感染対策で、8月1日(日)～9月12日(日)まで休館です *

つづきは資料館で...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない

